

## 競技・審判上の注意

1. 本大会は、令和4年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。ただし、予選リーグの得点方式は15点（最大21点、8点でゲーム間インターバル）2ゲーム先取とします。（決勝トーナメントは正規ルール）
2. 棄権をする場合は大会本部へその旨を申し出てください。大会運営規程第19条により初日の複を棄権したプレーヤーは翌日の単も出場できません。ただし、棄権したプレーヤーのパートナーは除くものとします。
3. ウェアは（公財）日本バドミントン協会の協会審査合格品とします。また、上着背面中央には学校名（チーム名）・県名・選手名等のいずれか1つ以上を明示、文字の表示については大会運営規程第24条を遵守してください。また、ゼッケンを使用する場合には必ず四隅を固定してください。
4. 試合の進行は試合番号順に空いたコートから入れていきます。試合のコール後10分経過しても当該選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。また試合が連続することになった場合のインターバルは、原則としては最大15分間とします。  
（別掲の「タイムテーブル」を参照ください）
5. 開会式（開始式）終了後、県ごとに7分間の練習時間を設けます。各試合前の練習は行いません。（別掲の「タイムテーブル」を参照ください）
6. 審判構成は別掲の「審判について」のとおり出場選手・付添にてお願いします。その際体育館のシューズの着用をお願いします。
7. シャトルの交換は両者同意のうえ、古いシャトルを籠に入れて予め用意してある新しいシャトルと交換して下さい。
8. 給水トレイ・脱衣籠は用意しません。各自ラケットバッグを持参しコートサイドに置きそこから取り出すようにしてください。（タオル・ラケット・飲料容器が床面にじかに接触しないようにしてください）飲料容器はフタ付きのものとし床面にこぼさないように注意してください。クーラーバッグはカバンに入れるかコーチ席横においてください。
9. 各コートにコーチ席設けますがコーチはマッチにふさわしい服装で臨んでください。また、モバイル機器を使用してのコーチングは禁止します。
10. 試合前の握手は行いません。勝者サインは審判が代筆し勝者は確認をしてください。

## その他連絡事項

### 1. 会場・客席について

- (1) 12月24日（土）・12月25日（日）ともに朝9時に開場します
- (2) 県ごとの座席指定がある場合はそれにしたがってください
- (3) 部旗・応援団旗等を掲示する場合は必ず本部の許可を得てください
- (4) 持ち物は各自で管理し盗難等が無いように注意してください
- (5) ゴミ等は必ず各自で持ち帰ってください

### 2. カメラ・ビデオ機器等の撮影について

- (1) フラッシュ等の使用は試合の妨げになりますので禁止します
- (2) 会場内の電源コンセントの使用は出来ません
- (3) 三脚等、他の観客の観戦の妨げにならないようご注意ください

### 3. 閉会式・表彰について

- (1) 閉会式は行わず各種目順次表彰を行います
- (2) 入賞者は写真を撮影しますのでご協力をお願いいたします

### 4. 新型コロナウイルス感染拡大防止にむけてのお願い

本大会のコロナ対策は日本バドミントン協会発表「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン3章」に則り行いますが特に以下の事項に留意してください。

- (1) 入場される際は必ず健康チェックフォームの入力をお願いします
- (2) 競技を行っていない時には必ずマスクを着用してください
- (3) 他の参加者・大会関係者等との距離を確保してください
- (4) 大きな声での会話や応援を禁止します。応援は拍手のみで行って下さい
- (5) 観戦は距離をあけて行いむやみに席を移動しないでください
- (6) ウォーミングアップは距離をあけて行ってください
- (7) 脱衣籠・給水トレーは設置しないので各自バッグ等を持参してください  
ドリンク・タオルも各自のバッグに収容してください
- (8) ラケット・タオル等の用具の貸借はしないでください
- (9) タオルなど持参したもので床を拭かないでください
- (10) 汗を床に投げたりシューズの裏を手で拭かないでください
- (11) 試合開始時に行っていた対戦相手との握手は行わないでください
- (12) 勝者サインは主審が代筆しますので勝者は必ず審判用紙を確認ください
- (13) その他感染防止のために主催者が決めた措置を遵守願います